

2021年4月以降の学生募集について(予告)

2021年度入学者以降の、横浜国立大学大学院環境情報学府博士前期学生募集(2020年度実施～)における選抜方法を次のように変更します。

- 1 一般入試のうち、特別選抜を選択できる者から、「本学府研究生として在籍している国費外国人留学生(本学府研究生受入予定の日本語予備教育者含む)。」を削除する。
- 2 一般入試のうち、特別選抜の書類(口述試験に使用)にTOEIC又はTOEFLのスコアについて当日の持参を求める。

環境情報学府博士課程前期学生募集(一般入試)

選抜方法	従来	変更点
(1) 試験方法の選択	<p>学力検査のうち、特別選抜と筆記試験選抜のいずれかを選択してください。</p> <p>特別選抜を選択できる者は、次の①、②のいずれかに該当する者です。</p> <p>① 大学出身者(高等専門学校専攻科卒含む)または卒業見込者で、出身大学内の所属学科における3年次終了時の成績順位が上位1/3以内であること。または、3年次終了時の総修得単位数に占める評価点80点以上の評価が1/2以上である者</p> <p>② 本学府研究生として在籍している国費外国人留学生(本学府研究生受入予定の日本語予備教育者含む)。</p> <p>志願者は、事前に指導教員とコンタクトを取り確認してください。</p>	<p>学力検査のうち、特別選抜と筆記試験選抜のいずれかを選択してください。</p> <p>特別選抜を選択できる者は、次に該当する者です。</p> <p>大学出身者(高等専門学校専攻科卒含む)または卒業見込者で、出身大学内の所属学科における3年次終了時の成績順位が上位1/3以内であること。または、3年次終了時の総修得単位数に占める評価点80点以上の評価が1/2以上である者</p> <p>(②の削除 本学府研究生として在籍している国費外国人留学生は国費外国人留学生入試に一本化します。)</p>
(4) 特別選抜	<p>口述試験による学力検査、出願書類審査によって行います。なお、学力検査で不合格の判定を受けた者は、筆記試験選抜を受験することができます。</p>	<p>口述試験による学力検査、出願書類審査によって行います。なお、学力検査で不合格の判定を受けた者は、筆記試験選抜を受験することができます。</p> <p>TOEIC又はTOEFLいずれかのスコア証明書が必要となります。条件を満たしたスコア証明書の提出が無い場合は不合格とします。(スコア証明書の提出方法については別紙参照のこと)</p>